

第

69回日田高校定時制体育祭が、9月28日（金）に開催された。この三週間、生徒は制作部門（装飾班・お菓子班）と演技部門（太鼓・ダンス）に分かれ、それぞれの役割を果たしながら準備してきました。

プログラム（競技）については、生徒会三役が内容等を考え、今年はビーチフラッグスと障害物リレーに換えて、新たに「ピンポンリレー」と「生徒と職員選抜による団対抗リレー」を行いました。



昨年は実施できなかった「綱引き」も一般参加で大いに盛り上がりました。



岳滅鬼太鼓は、6人の少数精鋭のメンバーで心に響く迫力ある見事な演奏を披露。ダンスも今年の特別活動のスローガン&テーマソング「やってみよう」を生徒2名に加え、校長をはじめ職員が特別参加するサプライズもあり、楽しいものになりました。



日田定らしい真剣さと愉快的パフォーマンスとで、一人ひとりの持ち味が発揮されて熱く盛り上がった今年の体育祭も「大成功！」に終わりました。

大分県立日田高等学校 定時制
平成30年度 第7号

学校だより

希望 理想 使命

2018年(平成30年)10月29日発行

い

のちの講演会「いじめについて考えよう」を、10月10日（水）に開催しました。

講師は、大分県教育委員会学校安全・安心支援課の大塚和彦先生とスクールロイヤー（弁護士）の宇津木基先生でした。初めに、宇津木先生より、いじめについての法律上の定義や、いじめに伴う刑事責任として侮辱罪や強要罪、名誉毀損罪などがあることを話していただきました。次に、大塚先生より、いじめはいつでもどこでも誰にでも起こりうること、どんな理由があってもいじめでよい理由にはならないことなどの話をしていただきました。

1時間ほどの講演でしたが、生徒は初めから終わりまで熱心に聞いていました。生徒からは「身近なことなので話が聞きやすかった」「複数の大人に相談するといいいことがわかった」などの感想がありました。講師のお二人の先生、ありがとうございました。

